

＜仙台と石巻を結ぶ仙石線復旧記念＞
帰ってきた仙石線で行く、初の電車移動型の音楽フェス！

『SENSEKI TRAIN FES』

2015年7月11日(土) JR仙石線沿線(宮城県)で開催決定！

第1弾として“マイア・ヒラサワ”、“向井秀徳アコースティック
&エレクトリック”、など豪華アーティストの出演が決定！

2015年7月11日、仙石線の復旧を記念した新たな音楽フェス「SENSEKI TRAIN FES」が開催決定。仙台と石巻を結ぶ仙石線に乗って沿線の3カ所で繰り広げられるライブを見て回る、今までにない音楽フェス。また、イベントの発表に合わせて第一弾アーティストも発表された。

仙台と石巻を結び仙石線が2015年5月30日に復旧することを記念してイベントの開催が決定した今回のイベント。運行が止まっていた高城町駅～陸前小野駅が復旧し、完全再開した仙石線の沿線である、本塩釜駅、高城町、陸前小野駅の3駅にある特設会場でライブが行なわれる。好きな音楽を求め、3駅を回って行く仕組みだが、日本三景である松島、海の幸に恵まれた沿岸地域を通るだけあって、音楽だけでなく、景色や地元の食事を楽しむ事が出来る。

本塩釜駅会場はレトロな雰囲気のある杉村惇美術館、高城町駅は観光科がある宮城県松島高校、そして、陸前小野駅は小野市民センター。スタッフも地元有志で結成されており、本塩釜駅会場ではたがフェスのスタッフが、高城町駅会場では松島高校生徒が、陸前小野駅会場では、東松島の仮設住宅から生まれた靴下で作られるソックスモンキー「おのくん」のスタッフが、会場を運営する。

そして、注目の出演者。今回第一弾アーティストとして発表したのは、過去仙台に住んだこともあり、「祝!九州キャンペーン」のCMで話題になったマイア・ヒラサワや、向井秀徳アコースティック&エレクトリック。さらに、空気公団、オオヤユスケ(Polaris / SPENCER)、オオルタイチ、次松大助、yumboの7組。

今回のフェスには20組以上のアーティストが出演する予定で、まだまだ豪華アーティストの出演が控えている。詳細は近日発表予定。

開催発表に合わせてチケットの販売もスタート。金額は、通常のフェスティバルに関わらず¥5,500と破格。今までにない新たなフェスを是非体験してみてください。

オフィシャルサイト：<http://www.senseki-trainfes.jp>

オフィシャルfacebookページ：<https://www.facebook.com/sensekitrainfes>

オフィシャルTwitterアカウント：<https://twitter.com/sensekitrainfes>



SENSEKI TRAIN FES

開催日 2015年7月11日(土)

時間 OPEN:10:00 START:11:00

会場 JR仙石線沿線3会場(宮城県)

＜本塩釜駅会場＞塩釜市杉村惇美術館(宮城県塩釜市本町8-1)

＜高城町駅会場＞宮城県松島高校(宮城県宮城郡松島町高城迎山三5)

＜陸前小野駅会場＞小野市民センター(宮城県東松島市小野字新欠下36)

出演 アーティスト(第一弾発表)

マイア・ヒラサワ／向井秀徳アコースティック&エレクトリック／空気公団

／オオヤユスケ(Polaris / SPENCER)／オオルタイチ／次松大助／yumbo

More Artist To Be Announced !!

料金

前売チケット 5,500円(税込)

・イープラス 5月11日(月)～

<http://sort.eplus.jp/sys/T1U14P0010163P0108P002157335P0050001P006001P0030001>

※その他プレイガイド、店舗でも順次発売予定！

当日チケット 6,000円(税込)

各会場受付にて販売予定！

お問合せ：senseki-trainfes@furo-kikaku.com

主催:SENSEKI TRAIN FES 実行委員会

企画・制作:風呂ロック企画

運営:たがフェス実行委員会、宮城県松島高校

運営協力:NPO法人ボランティアインフォ

後援:宮城県、松島町、一般社団法人 松島観光協会、塩釜市観光物産協会、東松島市観光物産協会、

公益社団法人 日本青年会議所東北地区宮城ブロック協議会、

河北新報社

注意事項

※小学生以下の場合は保護者同伴とさせていただきます。

※車、バイク、自転車での来場はできません。違法駐車は近隣へのご迷惑となりますので、絶対にお止め下さい。

※混雑により、入場規制がかかる場合がございます。予め、ご了承下さい。

※雨天時はイベント決行となります。台風等荒天の場合は主催者の判断のもと中止となる場合がございます。イベントの中止に関しましては、補償しかねますので、予めご了承下さい。

※予告なく出演者の変更・キャンセル等が発生する場合がございます。それらの場合に関しましては、補償しかねますので、予めご了承下さい。

※JR仙石線、仙石東北ラインが事故等で遅延、運休しても、補償しかねますので、予めご了承下さい。

※傘等のお持込は禁止です。雨具準備をお勧めします。

※会場内への飲食物の持ち込みは禁止となります。飲食出店ブースをご利用下さい。

※その他、詳細情報はオフィシャルWEBサイトをご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ】
SENSEKI TRAIN FES 実行委員会 PR担当
E-mail : suetani@furo-kikaku.com

【一般のお客様からのお問い合わせ先】
SENSEKI TRAIN FES 実行委員会
E-mail : senseki-trainfes@furo-kikaku.com

マイア・ヒラサワ

1980年、スウェーデン、ストックホルム生まれ。日本人の父とスウェーデン人の母をもつ。2007年、アルバム『Though, I'm Just Me』でデビュー。その後、休暇のため一年間仙台に居住し、TVCMへの楽曲提供を皮切りに日本国内での活動もスタートさせる。2010年～2012年の間に7本のCMソングを手掛け、注目を集めた。

また、2011年には日本独自制作によるアルバム『maia hirasawa』、EP『Boom!』、2012年にはミニ・アルバム『WE GOT IT』と立て続けにヒット作をリリース。2013年5月、約1年半の活動休止期間を経て、4年ぶりとなるオリジナル・フル・アルバム『WHAT I SAW』を発表する。日本盤ボーナス・トラックには岸田繁(fromくるり)がボーカルで参加した。

2014年1月、日本で手掛けたCM/タイアップ・ソングと日本人アーティストとのコラボ曲を一挙収録した企画アルバム『The Japan Collection』発売。

5月には主題歌を担当した映画『WOOD JOB! ～神去ななあ日常～』(矢口史靖監督)が公開され、高い評価を得た。



<http://www.maiahirasawa.com/>

向井秀徳アコースティック&エレクトリック

1973年生まれ、佐賀県出身。

1995年、NUMBER GIRL結成。99年、「透明少女」でメジャー・デビュー。

2002年解散後、ZAZEN BOYSを結成。自身の持つスタジオ「MATSURI STUDIO」を拠点に、国内外で精力的にライブを行い、現在まで5枚のアルバムをリリースしている。

また、向井秀徳アコースティック&エレクトリックとしても活動中。

2009年、映画『少年メリケンサック』の音楽制作を手がけ、

第33回日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞。

2010年、LEO今井と共にKIMONOSを結成。

2012年、ZAZEN BOYS 5thアルバム『すとーりーず』リリース。今作品は、ミュージック・マガジン「ベストアルバム2012 ロック(日本)部門」にて1位に選ばれた。

著書に『厚岸のおかず』

www.mukaishutoku.com/



空気公団

1997年結成。現在は山崎、戸川、窪田の3人で活動中。ささやかな日常語、アレンジを細やかにおりこんだ演奏、それらを重ねあわせた音源制作を中心に据えながらも、映像を大胆に取り入れたライブや、様々な芸術家とのコラボレーションを軸にしたイベント、制作物等、枠にとらわれないアート志向の活動を独自の方法論で続けている。2015年2月4日2年半ぶりのニューアルバム「こんにちは、はじまり。」をリリースした。4月17日には台湾でも発売され、活動の幅を広げている。

<http://www.kukikodan.com/>



オオヤユスケ(Polaris / SPENCER)

1974年生まれ、横浜出身。

作詞作曲／ボーカル／ギター／電子楽器／サウンドプロデューサー

ヴァイオリニストである母親の影響などで幼少期からクラシック音楽を学び、様々な音楽に触れる。ピアノ、チェロ、ギター、電子楽器などを習得、中学時代より作曲を開始。

大学卒業後、'97年バンドLaB LiFe('97年～'00年)でプロデビュー。

'00年柏原譲とPolarisを結成。'01年に『Polaris』でデビュー以来5枚のフルアルバムをリリース。最新作は'15年2月に約9年振りとなるアルバム『Music』。

2005年ハナレグミの永積タカシ、クラムボン原田郁子とohana(オハナ)を結成し、'06年3月1stアルバム『オハナ百景』をリリース。

フジロックフェスティバル等、数多くの野外フェスなどにも出演。大谷の音楽は、音楽シーンに新風を巻き起こし、多くの人々を虜にしてきた。

映画音楽作品としては、廣木隆一監督「M」/ロッテルダム映画祭出展、守屋健太郎監督「スクールデイズ」他。

その他、主なプロデュース作品は、ハナレグミ「音タイム」「あいのわ」('09年日本レコード大賞作品賞受賞)、原田郁子「ピアノ」、持田香織ソロ作品(ELT)など。

多数の楽曲提供やCM音楽(味の素、公共広告機構、HONDA等)、TVナレーション(NHK教育)「ハートをつなごう」を担当するなど活動は多岐に渡る。

2006年以降はソロ活動もスタート。2010年2月に活動拠点をベルリンに移し、ソロプロジェクト“SPENCER”を始動。2011年に1stアルバム“SPENCER”をリリース。

ベルリン、ハノーバー、バルセロナ、韓国等の海外公演も多数行う。

“自己、音への探求の旅”をコンセプトに、日本だけにはとどまらず、世界中を席卷

し続けている。

「大谷の紡ぎ出すメロディーと歌声は、国境を越えても人々にやさしく響き、たとえようのない美しい声だと絶賛される。そして常に新しい音への探求精神あふれるサウンドは、実験的であり、鮮烈に心を揺れ動かす。」

<http://www.polaris-web.com/>



オオルタイチ

1999年より活動を開始。

打ち込みを駆使したエレクトロニックトラックに非言語の“歌”をのせるスタイルで唯一無二の音楽を展開、これまで3枚のアルバムをリリース。

また“歌ものに”焦点を当てたバンド・ウリチパン郡では作曲とボーカル／ギターを担当。活動の幅は他ミュージシャンへのリミックス、プロデューサーから、舞台音楽、アニメの音響監督など多岐にわたる。2015年秋、女性アーティストYTAMO(ウタモ)とのユニットを本格始動予定。現在アルバムを制作中。

<http://www.okimirecords.com/>



次松大助

2014年に活動を再開したTHE MICETEETHのボーカリスト。

フジロック、サマーソニック、カウントダウンジャパン等多くのフェスティバルへも出演。

ソロ活動としては主にピアノ弾き語りでの演奏の他、管楽器、弦楽器を巧みにアレンジした1stソロアルバム「Animation for oink,oink!」や、宅録を軸にしたアンサンブルを取めた「Ballade for Night Zoo」をリリース。その他CM楽曲や映像作品への楽曲提供など多数の制作をおこなっている。ミュージシャン活動以外にも音楽誌、ファッション誌でのコラム連載等をおこなうなど、活動は多岐に渡る。宮城県在住。

<http://taisuke-tsugimatsu.jp/>



yumbo

1998年、澁谷浩次を中心に仙台で結成。当初は主に即興演奏をするトリオだったが、2002年の大規模なメンバーチェンジを経て、澁谷の作詞作曲による楽曲を演奏するグループへとシフトする。以降、「小さな穴」(majikick / '03)「明滅と反響」(majikick / '06)、「これが現実だ」(7e.p. / '11)の3枚のアルバムを発表。現在、新作スタジオ・アルバムを鋭意制作中。

メンバー:澁谷浩次 (vo, p, b)、高柳あゆ子 (vo)、芦田勇人 (g, b, euphonium)、皆木大知 (g,b)、澁谷夏海 (french horn, fluegelhorn)、山路智恵子 (perc)

<http://red.ap.teacup.com/yumbo/>



【本件に関するお問い合わせ】
SENSEKI TRAIN FES 実行委員会 PR担当
E-mail : suetani@furo-kikaku.com

【一般のお客様からのお問い合わせ先】
SENSEKI TRAIN FES 実行委員会
E-mail : senseki-trainfes@furo-kikaku.com